

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 1429 号

皮膚科外来患者由来 MRSA 株に見られる新規 MRSA クローンの出現状況

(MRSA clones identified in outpatients' clinics of dermatology)

細谷 志乃 (ほそや しの)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、順天堂大学附属 4 病院の皮膚科外来患者由来 MRSA 株を対象とし、分子疫学的解析を行う事により、その特徴を明らかにすることを試みたものである。

Staphylococcal cassette chromosome mec (SCCmec) のタイプ及び Multi Locus Sequence Typing (MLST) の決定は世界的にも認められている MRSA クローンの定義のために必要なものであり、毒素遺伝子の保有も併せて調べるという手法は、分子疫学的解析の手法として妥当な選択であったと判断できる。

その結果、外来患者由来株は 15 以上クローンに属するという多様なものであったことが判明した。最も多かったのは CC5-type IIa SCCmec 株 (16 株) であるが、その中での毒素性症候群毒素遺伝子保有株は 2 株 (12.5%) と低いこと、次に多かったのは CC8-type IV1 SCCmec 株 (9 株) であるが、その中で毒素性ショック症候群遺伝子保有株は 8 株 (89%) と高いことなどの結果は、諸外国の市中感染型 MRSA とは異なったクローンが我が国に蔓延している事を示す知見であり意義あるものと判断された。

併せて、PCR により DNA 断片を増幅し、順次塩基配列を決定し、その解析を行い未知の表層蛋白を持つ新規 SCCmec を見いだしている。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。